

令和2年度予算 新規・充実事業一覧

(単位：千円)

建設局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
(充実) いのちを守る都市基盤防災・減災対策プロジェクト	<p>近年多発する局地的集中豪雨等を踏まえ、災害時においても健全な都市機能が確保できるよう、以下の事業を実施する。</p> <p><土木管理課> ○緊急輸送道路に面する斜面等の防災対策 【要求額 318,200】</p> <p><橋りょう健全推進課、道路建設課> ○「いのちを守る橋りょう健全化プログラム」に基づく橋りょうの耐震補強・老朽化修繕(耐震補強12橋, 老朽化修繕6橋) 【要求額 3,403,600】</p> <p><河川整備課> ○「普通河川整備プログラム」に基づく普通河川緊急対策事業(2河川) 【要求額 167,000】 ○「河川維持保全実施計画」に基づく普通河川点検業務 【要求額 17,300】 ○「排水機場長寿命化修繕計画」に基づく排水機場の老朽化修繕(老朽化修繕16排水機場, 4樋門) 【要求額 802,100】</p>	4,708,200	土木管理課 222-3568 橋りょう健全推進課 222-3561 河川整備課 222-3591 道路建設課 222-3577
(新規) 建設業の健全な発展に向けた週休2日工事の推進	<p>平成30年6月に成立した働き方改革関連法(働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律)を受け、本年6月には、品確法(公共工事の品質確保の促進に関する法律)において発注者の責務として「働き方改革の推進」に取り組む努力義務が法制化された。</p> <p>近年頻発する災害への体制強化及びインフラ整備を将来にわたって持続可能なものとしていくうえで、「地域の守り手」としての市内建設事業者が果たす役割は益々重要になっている。一方、京都市における建設業の事業者数及び就業者数は、この20年間で大幅に減少している。社会基盤を支える地域の建設業の健全な発展のためには、長時間労働の是正や週休2日の確保などの課題に対する取組を加速させていく必要があることから、「新・担い手3法」の趣旨も踏まえ、本市発注の公共土木工事において、週休2日工事を推進していく。</p>	24,900	監理検査課 222-3548
(新規) 三条大橋の補修・修景	<p>三条大橋は、東海道五十三次の西の起点であり、日本で最初の駅伝のスタート地点でもある。遠く室町時代の造営とされており、天正18(1590)年に豊臣秀吉が大改修を行い、現在の形となり、現在の橋は、昭和25(1950)年に改築したものである。その後、昭和49(1974)年に木製高欄を更新しているが、老朽化が進行しているため、現在の形を継承した木製高欄の取替等が必要である。</p> <p>令和2年度は、工事に向けた設計に着手する。</p>	35,000	橋りょう健全推進課 222-3561

建設局予算要求の内容			
事業名	事業概要	要求額	所管課 電話番号
(新規) 東本願寺前における市民緑地整備事業	東本願寺前の市道及び緑地（東本願寺所有地）を一体的に市民緑地として整備し、憩いと賑わいに満ちた緑の空間を創出する。 令和2年度は、工事に向けた設計に着手する。	34,200	みどり政策 推進室 222-4114
(新規) 船岡山公園眺望 景観再生事業	平成30年度に策定された「西陣を中心とした地域活性化ビジョン」において、船岡山を活かした魅力スポットの創出に取り組むこととしている。 その一環として、巨木化や枝の繁茂等が著しい船岡山公園の樹木について、五山送り火等の眺望景観を再生し、適切な維持管理を行うための伐採、剪定等を行う。	15,100	北部みどり 管理事務所 882-7019
合 計		4,817,400	5件